

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>●研究の名称 新規トロンボモジュリン測定試薬の評価</p> <p>●研究の対象 当院で検査目的の採血された方 500名</p> <p>●研究の目的 トロンボモジュリン（TM）は、血中に出現するトロンビンと複合体を形成して凝固阻害因子のプロテインCを活性化するものです。内皮細胞の障害で血中に産生されるTMは、特に細小血管壁の障害や破壊で細胞内のプロテアーゼで分解されて血中へ遊離され、可溶性TMとなり、尿中へも排泄されます。したがって、血中TM濃度測定で内皮細胞産生機能や障害度が推測されるので、血管機能のマーカーとして有用と考えられます。これまで活性をみる検査とマニュアルでの免疫学的検査しかありませんでしたが、シスメックス社から自動分析機で対応できる測定試薬が開発されました。そこで、この試薬の性能を評価します。</p> <p>●研究の期間 2016年4月から2020年3月</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>●研究に使用する試料・情報： 使用する試料は、診療目的の臨床検査の残余検体（血漿、血清；血液の一部）です。</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>該当しません</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>●研究責任者 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：臨床検査医学、検査部 担当者：前川真人</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機</p>	<p>検査後の残余血で、個人情報削除して使用します。また、試料の他施設への提供も予定しておりません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

関への提供の停止（受付方法含む）	
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。
情報の開示	基個人情報をつけた形で各自の測定結果を保管しないため、個々の結果の開示は困難です。全体としての検討結果は、学会発表や論文発表をする予定です。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：検査部 担当者：前川真人 TEL：053-435-2721 FAX：053-435-2096 E-mail：mmaekawa@hama-med.ac.jp